

平成13年度事務事業評価表

課長	担当

担当	市民福祉部	児童課	児童福祉担当	内線等	2152
----	-------	-----	--------	-----	------

事業コード		事務事業名	放課後児童健全育成事業
根拠法令等		児童福祉法	A法令

総合計画での位置付け

基本目標

施策名

健康で安心して暮らせるまちづくり	児童・母子（父子）福祉
------------------	-------------

事務事業の内容

対象	保護者が労働等により昼間家にいない小学校低学年児童に対して
手段	児童厚生施設等を利用して適切な遊び及び生活の場を与え
想定する成果	児童の健全な育成を図るとともに保護者を支援する

事業の概要

項目	平成12年度実績	平成13年度実績	平成14年度計画
児童クラブ数	6	7	8
児童数	148	286	298

目標値

成果指標名	児童クラブ設置率
成果指標の説明	児童クラブ数/最終目標児童クラブ数(13)×100

事業の進捗状況

		平成12年度決算	平成13年度決算	平成14年度予算
目標値	計画	-	-	61.5%
	実績	46.2%	53.8%	-
事業費	事業費	10,825,004	11,796,295	14,738,000
	人件費	857,200	835,800	849,700
	(人数)	(0.1)	(0.1)	(0.1)
	合計	11,682,204	12,632,095	15,587,700
財源内訳	国			
	県	5,914,000	7,126,000	7,913,000
	市債			
	その他			
	一般財源	5,768,204	5,506,095	7,674,700

事務事業内容の評価

項目	課内評価点数	部長評価点数	評価の説明（問題点）
達成度	6	6	児童の健全育成と保護者の就労の両立を図ることができた。
効率性	6	6	多くの児童クラブで、定員を上回る応募があり、指導員1人あたりの児童数を考えると、効率性は良好と思われる。
公共性	6	6	蒲郡市では児童クラブ運営は従前からすべて市直営であるが、民間でも可能な事業である。
緊急度	10	10	平成10年度に児童福祉法に定められた事業であり、急速な夫婦共働きの一般化など該当児童の増加が見込まれる。
小計	28	28	
市民参加度	6	6	連絡帳を通して保護者との連絡、要望等は把握している。
合計	34	34	
総合評価	B	B	最終目標は、市内13の小中学校区に各1クラブを設置することであるが当初目標の7中学校区に各1クラブという目標は一応達成している。また、3月の申込受付で、定員は超過したものの希望者全員を受け入れ、児童の健全育成と保護者の就労支援の両立を図ることができた。

これまでに実施した改善点

達成度	
効率性	
公共性	
緊急度	夏休み等の開設時間を今までの9：00～18：00を8：30～18：00とした。
市民参加度	

今後の改善すべき点

達成度	とりあえず市民要望の多い三谷東、東部小学校区に児童クラブを開設していきたい。保育士又は教員の資格をもった指導員を採用し、指導員の質の向上を図りたい。
効率性	現在、無料の施策であるが、受益者負担の原則からも有料化を検討していきたい。
公共性	
緊急度	
市民参加度	